

大阪市立

鯉江小学校



郵便番号	536-0004
所在地	城東区今福西3丁目9-27
電話番号	(06) 6939-0023
FAX	(06) 6930-2351
校長名	森元 貴子



【学校の概要】 城東区のほぼ真ん中、蒲生4丁目交差点近くに位置する小学校。今年度、創立147年目となる。地域は、昔から教育に熱心な地区で大正元年には、鯉江教育会が組織されるほどであった。祖父母の代から本校に通学していたという家庭も多く、住民間の絆も強く、落ち着いた環境である。

運営に関する計画（中期目標の達成に向けた年度目標）

【子どもが安心して成長できる安全な社会(学校園・家庭・地域)の実現】

- 令和3年度の大阪市小学校学力経年調査における「学校のきまりを守っていますか」の項目について「あてはまる・どちらか」というとあてはまる」と答える児童の割合を90%以上にする。
- 令和3年度末の校内アンケートにおける「すすんであいさつや返事をしていますか」の項目について「あてはまる・どちらか」というとあてはまる」と答える児童の割合を80%以上にする。
- 令和3年度の大阪市小学校学力経年調査における「自分にはよいところがあると思いますか」の項目について「あてはまる・どちらか」というとあてはまる」と答える児童の割合を80%以上にする。

【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】

- 令和3年度の大阪市小学校学力経年調査における標準化得点を、いずれの学年も前年度より向上させる。
- 令和3年度の大阪市小学校学力経年調査における正答率が大阪市平均の7割に満たない児童の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より減少させる。
- 令和3年度の全国体力・運動能力、運動習慣調査における体力合計点が大阪市平均を上回るようにする。

全国学力・学習状況調査の結果から明らかになった現状

【令和元年度調査結果の概要】

平均正答率（％）

	国語	算数
本校	63	69

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症による臨時休業の影響等のため実施しておりません。

【結果の概要と今後取り組むべき課題】

【国語】 接続語を使って書いたり、ことわざや漢字を使ったりする問題や、目的・意図に応じて自分の考えを文章にまとめて記述する問題に課題があり、普段の学習において日常的に言語の活用や自分の考えを簡潔にまとめるといったことを意識付けしていく必要がある。

【算数】 面積の求め方を記述したり、除法の意味を問うたりする基礎的内容においては正答率が高いが、加法と乗法が混合したり複数の条件が存在したりする応用問題においては課題が見られる。普段の学習において、解き方が分からない時に諦めず色々な方法を考えて、公式やきまりのわけも理解させたりすることで、知識・理解にとどまらず、応用的な力を身に付けさせていく。

全国体力・運動能力、運動習慣調査等の結果から明らかになった現状

【令和元年度調査結果の概要】

種目別平均値

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
男子	16.06	21.26	30.92	38.73	53.42	9.39	147.56	21.94	52.61
女子	16.5	19.12	36.88	36.79	39.07	9.56	148.27	13.76	55.41

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症による臨時休業の影響等のため実施しておりません。

【結果の概要と今後取り組むべき課題】

男女ともに8種目中、4種目で全国平均値を上回る結果であった。特に、男子20メートルシャトルランにおいては、全国平均値を3ポイント以上上回っており、持久力の向上が見られる。上体起こしについても、男女ともに全国平均を上回っており、筋力が着実に身に付いているものと考えられる。しかし、反復横とびや長座体前屈については、男女ともに全国平均・大阪市平均ともに下回る結果であったため、敏捷性や瞬発力に課題があることがうかがわれる。筋力や運動能力をバランスよく身に付けるための運動のさせ方や指導法の工夫が必要である。

鯉江小学校の教育

<校訓> 「正しく 明るく たくましく」

<学校教育目標> 心豊かにたくましく生きる鯉江っ子の育成

自らの考えを持ち、学び合うことを通して、みんなで成長できる児童の育成

<目指す子供像>

- 進んで学び、問題解決を図る子
- 積極的に挑戦しようとする子
- 最後まで粘り強くやり抜く子
- 他者を認め、互いに尊重し合う子

<目指す教職員像>

- チームとして、組織的に物事に対応する集団
- 児童理解に努め、一人一人に寄り添う姿勢
- 児童と共に学び、成長し続ける姿
- 教育公務員としての自覚・誇り・責任

主体的な学び



全員参加のわかる・できる授業で積極的に学習に臨みます。

協働的な学び



ペアトークやグループの話し合いで活発に意見交流をします。

探究的な学び



シンキングツールなどを活用し子供たちの思考力を育てます。

ICTを活用した
学びの「個別最適化」



ベネッセ「ミライ・シード」の導入

体力の向上



クライミングウォール・ネットジムなどの大型遊具

「水泳鯉江」では、水泳以外にもミニバスケットボールやサッカー、ソフトボール、なぎなた等、いろいろなスポーツクラブが活動をしています。



学校案内図 (14ページも併せてご覧ください)



鯉江小学校